

2021年度 事業計画

2021年度のグリーンチャンネルは、JRAのオフィシャル放送として、競馬や馬事文化及び農林水産事業等の振興・発展のために、BS、CS、ケーブルテレビ及びIPTVによる放送並びにインターネット等の通信回線によるパソコン、スマートフォン等への配信により、「中央競馬全レース中継」をはじめとした各種番組を安定的に視聴者へ供給します。

また、JRA電話・インターネット投票会員をはじめとする多くの競馬ファンに信頼、支持されるよう番組の充実を図ります。

中でも、JRAが国内で勝馬投票券を発売する海外の競走については、レース映像等を確実に放送できるよう、引き続き、関係各所と連携、協力して中継を行います。

加えて、海外競馬の情報を提供する番組を制作し、国際的なスポーツエンターテインメントとしての競馬の魅力向上に貢献します。

さらには、一般財団法人として、公益目的支出計画の対象事業を計画的に実施するとともに、事業運営の基礎である財務の一層の健全化を図ります。

これら計画の達成のため、衛星基幹放送事業者及び番組供給者としての責務を果たすため、次に掲げる事業を着実に実施します。

1. 放送事業

(1) BSを通じて、競馬、馬事文化、畜産等に関する番組を放送します。

(2) CS放送、ケーブルテレビ各局とIPTV(ひかりTV、ひかりTV for docomo、スカパー!光、auひかり)に対して、(1)同様の番組を供給します。

(3) インターネット等の通信回線を通じ、パソコンやタブレット・スマートフォン等携帯モバイル端末の利用者に対して、(1)同様の番組の配信を行います。

(4) 放送番組の向上と適正化を図るため、放送番組審議会を開催します。

2. 放送番組

(1) 競馬中継

①中央競馬

「中央競馬全レース中継」において中央競馬の全てのレースを「中央競馬パドック中継」においてパドックや馬場入場の映像を放送します。

BSでは「中央競馬全レース中継」のみを放送します。

②地方競馬

「中央競馬と地方競馬の連携協調」に基づき、交流重賞競走を中心とした地方競馬中継を放送します。

また、地方競馬の注目レースの展望やレース回顧をはじめ、旬の話題を伝える番組を放送します。

③海外競馬

日本国内で勝馬投票券が発売される海外競馬については、JRA のオフィシャル中継として、適切な映像・情報の提供に努めます。

また、注目度の高い各国の主要競走については、充実した情報提供を行う番組を制作の上、海外競馬中継等を実施します。

(2) 競馬中継以外の番組

競馬の専門チャンネルとして、中央競馬、地方競馬、海外競馬を問わず、競馬全般に関する情報番組を放送します。

公益目的支出計画の対象事業として、馬事文化や畜産情報、自然環境等をテーマとした、質の高い番組を放送します。

特に昨年開催が延期となった「2020 東京オリンピック・パラリンピック競技大会」について、同競技大会での実施種目でもある馬術については、競技の魅力伝える各種番組を放送します。

(3) JRA 施策への協力番組

JRA の周年事業等をはじめとする各施策について、番組内で取り上げ、放送します。

3. 視聴者拡大とサービス向上

(1) お客様の満足度向上と新規加入促進を目的として、販売促進イベント等を実施します。

また、ホームページを活用した情報発信及び Web 広告の強化により、新規加入者の獲得を目指します。

(2) 「グリーンチャンネル Web」について、新規加入者の獲得及び既存利用者の離脱防止を図るため、提供サービスの充実を図ります。

(3) BS・CS 放送の広報宣伝を効果的に展開して、新規加入者の拡大を図ります。

また、BS 放送のサービス拡充を図るため、データ放送の開始に向けて取り組みます。

(4) 各ケーブルテレビ局においてグリーンチャンネル HD 放送の視聴が可能となるよう、引き続き各局への営業活動を行うとともに、新規加入者の拡大を図ります。

(5) 加入者のご意見、ご要望の的確な把握に努めるとともに、放送・通信分野での新技術の調査研究を行い、番組の改善や視聴者サービスの向上に取り組めます。

4. 特記事項（新型コロナウイルス感染症対策関連）

（1）「中央競馬全レース中継」の無料放送

「中央競馬全レース中継」については、JRAからの要請のある期間、BS放送を中心にその他可能な媒体での協力を行い、無料放送を実施します。

なお、実施にあたっては、衛星基幹放送事業者として適切な放送を実施するとともに、番組編成の見直しを行い、加入者が適切な判断を行えるよう、情報提供に努めます。

（2）お客様対応

「中央競馬全レース中継」の無料放送が加入者に与える影響に配慮し、更なるお客様の満足度向上に取り組みます。

（3）その他

コロナ禍の状況に対応するため、必要に応じた対策を適宜実施します。